



VOICE

読者のページ

2024年9月号(52巻9号)へ寄せられた
読者の皆様からのご意見・ご感想を紹介します。

特集

特殊染色を科学する

- ギムザ染色は、細胞診と一般検査・血液検査で情報をリンクできる手段の一つであると考えますので、本記事を検査部門横断的にシェアしようと思います。銀染色も奥深く、染色を含む標本作製の病理技師の腕の見せ所も含め、興味深く拝読しました。MT(京都府)
- 染色の歴史や原理についてここまで詳しい記事ははじめてで、大変興味深い内容でした。丸暗記ではなく、なぜ染まるかを理解することが、偽陰性や偽陽性発見の糸口にもなるのだとわかりました。HH(兵庫県)
- 色素ごとの時間による染色性の差など、想像が実験で確かめるしかない部分を写真でみることができ、ルーチンで意識しやすくなりました。KT(東京都)

話題—NEWS&TOPICS

急増するトコジラミとその対策

- トコジラミがカメムシの仲間だとは意外でした。最近、急増しているということで、病院内への持ち込みにも注意が必要だと思いました。みー太郎(兵庫県)
- 急増中のトコジラミについて、効果のある殺虫剤などは本当に役立つ情報だと思います。YK(東京都)
- 学会や研修会への参加でビジネスホテルを使うので、トコジラミ対策にはとても興味があります。万が一、トコジラミを自宅に持ち帰っては大変なので、結構ヒヤヒヤしながらDEETを使っています。MT(京都府)
- トコジラミにピレスロイド系殺虫剤が効きにくいことをはじめて知りました。KN(大阪府)

基礎講座

生化学・免疫学検査を外注する場合の 血液検体の取り扱い

- クリニックの検査担当として、気にかけていた事柄です。雰囲気では理解していたことを文章で読むと腹落ち感があり、勉強になりました。蟹座の星(東京都)
- ホルモンの検査は難しく悩みの種ですが、わかりやすい説明で理解しやすかったです。他の検査についても知りたいです。MS(新潟県)
- 全般的な注意点だけでなく、特に注意すべき検査項目の説明が大変参考になりました。遠心分離機や冷蔵庫があっても、災害で検査技師が出動できない、検体回収が遅れることなども想定されるので、よりベターな方法での検体処理・保管を心がけます。HY(福岡県)

話題—NEWS&TOPICS

尿中硝子円柱の生成機序

- 新人に、円柱の生成機序を理解してもらえるように教えることがなかなかできず、困っていたところです。とても勉強になりました。うゆ(長崎県)
- 硝子円柱は健常人や運動後にも出現するため、病原性との関連は考えていませんでした。生成機序を具体的に知ることができました。まっちゃん(和歌山県)
- 硝子円柱の生成条件がよくわかりました。他の円柱と比較して、あまり重要視されない印象がありますが、疾患のマーカーとして有用という点は大変興味深いと思いました。HH(兵庫県)

ご意見・ご感想は巻末の「ホットラインカード」、またはWebアンケートにてお寄せ下さい。ご投稿をお待ちしています！

